

中学校部活動について



加藤真彦……土曜日を含む休日における部活動の改革推進期間が2025年度までとなっています。

2025年度は試行的に学校を選定して進めていかなければならないと考えますが、2024年度開催される5回の部活動地域連携検討委員会でどこまで検討を進めていくか。検討目標を伺います。

指導室長……2024年度(今年度)の部活動地域連携検討委員会では、市としての今後の地域連携の方針や実施計画について検討していく予定です。

可能であれば、2025年度から、土曜日を含む休日における部活動の地域連携を試行したいと考えており、2024年度(今年度)の部活動地域連携検討委員会では、それに向けた協議も行っておりまいます。

また、2026年度以降における平日の部活動の在り方についても協議を行う予定でございます。

加藤真彦……市内には多くの大学があることから大学との連携はどうか。

指導室長……部活動地域連携検討委員会において、地域連携の方針を検討するにあたり、地域スポーツクラブ等を含む様々な機関と連携協力していく必要があると考えております。連携機関の一つとして、大学等も含めて検討を進めてまいります。



鶴川団地センター街区の建替の進捗状況は

都市づくり部長……建替は大きく3段階に分け、概ね10年で完了する予定であるとUR都市機構から説明を受けております。第1段階として、2025年度から7-3号棟の取り壊しを開始する予定とのことです。

加藤真彦……センター街区北側のアクセスとして、整備後のバリアフリー導線はどのように確保される計画か。



都市づくり部長……市としましても、センター街区北側のバリアフリー導線の確保は重要と認識しており、UR都市機構に対して、バリアフリーについて十分考慮するよう要請しているところです。UR都市機構からは、詳細は未定ですが、敷地内においてバリアフリー導線を確保して、歩道橋に接続する計画を検討すると聞いております。

町田市の農業について (町田市農地利用地域計画)

加藤真彦……農地利用に関する地域計画の策定の今後のスケジュールは。



農政担当部長……7月に市街化調整区域の農業者と農地所有者へ将来の地域農業のあり方と10年後の農地利用についてのアンケート調査を実施しました。アンケートでお答えいただいた内容をもとに地域計画の素案を9月中にまとめ10月に農業委員会が主催する農家座談会で地域計画の素案をお示しし、検討いたします。その検討結果を踏まえ12月に地域計画策定検討委員会で最終案をまとめ、3月に町田市農地利用地域計画を策定する予定でございます。

多くの市民の皆様からのご要望を実現・改善しました。



プロフィール

- 野津田町在住/1987年1月19日/野津田町生まれ ●鶴川若竹幼稚園/鶴川第一小学校(少年野球チーム「イーグルスターズ」所属)/日本大学第三中学校(軟式野球部)/山梨学院高校(硬式野球部)/神奈川工科大学(中退) ●元町田市農協職員/元同野球部監督
- 【地域活動】 町田市消防団第三分団第三部団員/(一社)町田青年会議所 会員/通学路安全運転呼びかけ隊(綾部交差点)
- 【資格】 AFP(日本FP協会認定)/(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者軟式野球コーチ ●2022年町田市議会議員選挙で初当選
- 自由民主党会派 ●議会運営委員会 副委員長 ●建設常任委員会 委員 ●町田市議会改革調査特別委員会 委員
- 町田市バドミントン連盟 副会長
- 町田市少年少女バレーボール協会 副会長

加藤真彦の日々の活動はこちらから



加藤真彦

加藤真彦事務所



皆様のご意見・ご要望をお寄せ下さい。

TEL.042-860-4532 FAX.042-860-4335

